

令和8年1月20日

市政記者各位

市民局地域防災課長

**官民連携による
『帰宅困難者対策 一時滞在施設開設・運営訓練』を実施**

福岡市都心部の街づくりを推進する「We Love 天神協議会（WLT）」「天神明治通り街づくり協議会（MDC）」「博多まちづくり推進協議会（博多まち協）」が、福岡市、西日本鉄道㈱及び九州大学大学院と連携し、災害時の帰宅困難者の受け入れを想定した『一時滞在施設の開設・運営訓練』を行うこととなりましたので、別添のとおりお知らせいたします。

【本件に関するお問合せ・取材のお申込み】
西日本鉄道株式会社 広報・CS 推進部広報課
TEL: 092-734-1383

【帰宅困難者対策に関すること】

市民局地域防災課

中元、杉谷

TEL : 711-4156

2026年1月20日

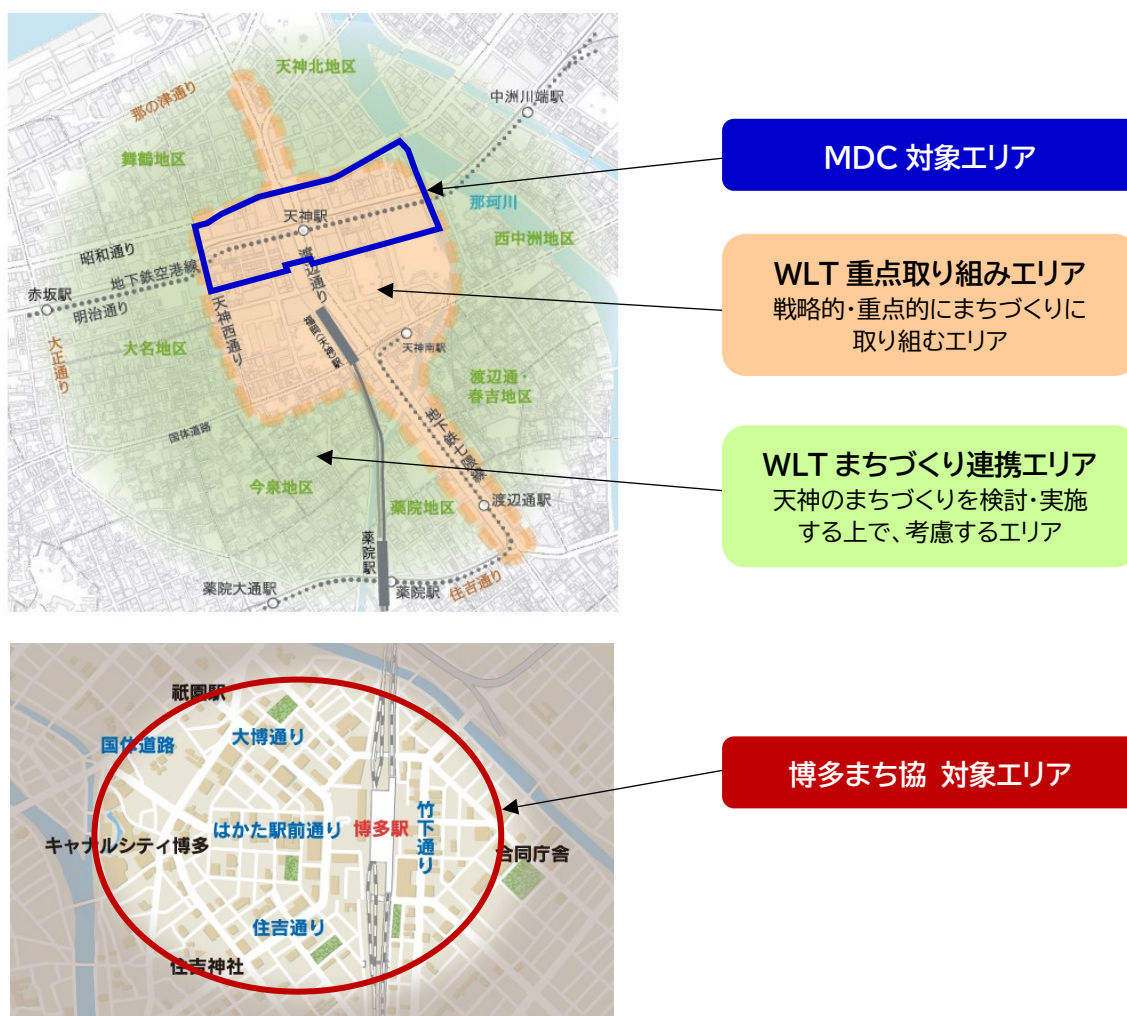
官民連携による 『帰宅困難者対策 一時滞在施設開設・運営訓練』を実施

- 福岡市都心部の街づくりを推進する「We Love 天神協議会(WLT)」、「天神明治通り街づくり協議会(MDC)」、「博多まちづくり推進協議会(博多まち協)」では、福岡市市民局および西日本鉄道(株)、九州大学大学院と連携し、地震発生時における帰宅困難者対策の強化を目的とした『一時滞在施設開設・運営訓練』を2026年1月27日(火)にONE FUKUOKA BLDG.で実施します。
- 天神・博多駅地区では、アジアの拠点都市としての役割・機能を高め、新たな空間と雇用を創出する「天神ビッグバン」や「博多コネクティッド」プロジェクトに伴うビルの再開発が各所で進められており、将来的には来街者数、就業者数のさらなる増加が見込まれています。一方、近年では全国各地で大規模地震が多発しており、仮に平日の日中に警固断層南東部を震源とするマグニチュード 7.2 クラスの大地震が発生した場合、天神・博多駅地区では「寄る辺のない帰宅困難者」が約 38,000 人発生すると推計されています。
- 今回の訓練は、3 協議会に加盟する会員企業・団体から総勢約 50～100 名が参加し、地震発生時における帰宅困難者の一時滞在施設に指定されているワンビル1階「グランドロビー」にて行います。最大震度 6 弱の地震発生(公共交通機関が運休決定するレベル)を想定し、施設の安全確保、運営本部の開設、受け入れ体制の確保等の訓練を行うことで、天神地区に滞在する帰宅困難者のスムーズな避難誘導スキルの習得につながればと考えております。
- 3 協議会では、地域の皆さまや行政と連携しながら有事に備えた体制の構築を図ることで、災害に強く、安全・安心な街づくりを目指してまいります。

■『帰宅困難者対策 一時滞在施設開設・運営訓練』の概要

日	時	2026年1月27日(火) 9:30～12:30
場	所	ONE FUKUOKA BLDG.1 階「グランドロビー」(福岡市中央区天神一丁目 11-1)
主	催	We Love 天神協議会、天神明治通り街づくり協議会、博多まちづくり推進協議会
協	力	福岡市市民局、西日本鉄道(株)、九州大学大学院
参	加	者 数
		WLT・MDC・博多まち協 会員:約 50～100 名 ※3 協議会の事務局、福岡市、西日本鉄道(株)の訓練スタッフ含む
スケジュール	9:30～	防災セミナーおよび訓練の概要説明
	10:00～	訓練開始
		・ 施設の安全確認
		・ 受入スペースの設定(場所・導線等)
		・ 運営本部・受入環境の整備(ブース設営、関係者配置等)
		・ 帰宅困難者の受入開始
	12:30	訓練終了

(参考) We Love 天神協議会、天神明治通り街づくり協議会、博多まちづくり推進協議会の概要



【本件に関するお問合せ・取材のお申込み】
西日本鉄道株式会社 広報・CS 推進部広報課 TEL:092-734-1383

1 月 27 日(火)開催
『帰宅困難者対策 一時滞在施設開設・運営訓練』
ご取材申し込みについて

▼以下 URL または二次元コードから申し込みフォームにアクセスして
いただき、必要事項を入力の上、お申し込みください。

<https://forms.office.com/r/cu4JscmrqA>



【申し込み締切:1 月 23 日(金)17:00 まで】

※参加者変更等により 2 回目の登録を行った場合は、その変更内容を「備考」欄にご入力ください。

※途中で参加をキャンセルされる場合は、恐れ入りますが事前に

広報・CS 推進部広報課 藤田(Tel092-734-1383)までご連絡いただけますと幸いです。